

○名立区・宝田小学校と名立中学校のPTAの取り組み

～^{なごみ}名五美ちゃんで名立区を元気に！～

平成24年に宝田小学校の児童たちが、地域を元気にすることを目的に、名立区の5つの特産物をイメージしたマスコットキャラクター「名五美ちゃん」を発案しました。地元のアートディレクターからも協力を得ながら、翌年度の地域活動支援事業を活用し、着ぐるみを作成。平成29年度には、区内を走るバスの市営化に合わせて、名立中学校の生徒がデザインした「名五美ちゃん」のイラストをバスにラッピングしたほか、バス停の標識を小学校の児童がデザインしました。



元宝田小学校PTA会長の山本正人さん(左)、アートディレクターの阿部芳春さん

山本さん：子どもたちのアイデアを形にしたいと思い、地域活動支援事業を活用しました。大人も楽しんで事業に取り組んでいます。名五美ちゃんの話は、区内のほとんどの人が知っていると思います。名立まつりで名五美ちゃんのTシャツを着る人もいます。より多くの地域の人に事業に関わっていただき、地域に活気があふれるようにしていきたいです。

阿部さん：バス停の標識など、子どもたちがデザインしたものをできるだけその

まま生かして仕上げました。子どもたちには自由にさせて、それを大人がフォローしていくことが大切だと思います。



名立区を走るラッピングバス

■地域活動支援事業とは？

市民の皆さんの自発的・主体的な活動を支援し、積極的な取り組みに役立てるための事業です。地域活動支援事業は、各区に配分した予算の範囲内で、事業に必要な経費の全部または一部を実施団体に補助するもので、地域の課題解決や活力向上のために必要なさまざまな事業が行われています。

各区の地域協議会では、地域活動支援事業の実施に当たり、地域が抱える課題に応じて、どのような事業を優先して支援するかを明らかにするため、地域の目指すべき姿、地域で課題となっていることなどを議論し、解決に向けた思いを採択方針としてまとめています。

市民の皆さんから提案された事業は、採択方針に基づき、各区の地域協議会での慎重な審査を経て、地域に必要な事業として決定されています。

(地域活動支援事業の主な取り組み事例)

事業名	事業内容
高齢者の見守り活動・会食会 ・弁当配食事業（高土区）	高齢者が安心して暮らせる地域をつくるため、高齢者の外出や交流の機会となる見守り活動や会食会を開催
おおがた紹介マップ作成事業 （大湊区）	大湊区の魅力を紹介し、実際に巡ってもらうことで地域活性化につなげるため、大湊区の歴史・文化・施設等を発見・発信する「おおがた紹介マップ」を作成し、区内全世帯に配布したほか区外にも周知

※地域活動支援事業の事例集は各総合事務所、まちづくりセンター、公民館のほか、市ホームページでご覧いただくことができます。

■新しい地域協議会委員を公募します

定数や応募資格など、詳しくは広報上越3月1日号でお知らせします。

▶任期…4月29日～令和6年4月28日（4年間）

▶応募・問合せ…3月9日⑨～22日⑨の間に、お住まいの区域を担当する総合事務所または、まちづくりセンターへ

「地域協議会委員の手引き」を配布します

地域自治区制度や地域協議会の役割、活動などを紹介しています。希望する人はお住まいの区域を担当する総合事務所、まちづくりセンターへ問い合わせてください。市ホームページからダウンロードもできます。

